※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和８年度　芸術科　音楽

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「MOUSA 1」　（教育芸術社）						
副教材等	New Recorder Library（教育芸術社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1 年間を通して、鑑賞と歌唱や器楽実技を行います。実際に音を出して演奏する過程で音楽の基礎や構造を知り、鑑賞では楽曲が制作された当時の社会背景を学び、多様性を知ります。アンサンブル活動は、他の生徒さんの演奏を聞くことで、多様な考え方に触れます。1 年の最後には、「この音楽はどのように演奏するのがふさわしいか」を考えながら楽曲演奏に取り組む主体的な活動をめざします。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
(2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
(3) 主体的・協動的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的に協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鑑賞	・鑑賞(黒人音楽等)	a:様々な国の楽曲に触れ、作品の背景を学び、音楽の構成を考えながら鑑賞することができる。 b:自分の感じたこと、考えたことを記述することができる。 c:適切な鑑賞する姿勢や態度を示すことができる。	学習プリント	学習プリント	観察・聴取 学習プリント
	表現	・器楽 ・歌唱	a:正確な音程・リズムを理解することができる。 b:正確な音程やリズム、拍子を表現することができる。 c:個人練習だけでなく、他の生徒と協働的に学習し、練習に取り組むことができる。	学習プリント 課題進度状況 実技試験	学習プリント 課題進度状況	観察・聴取 学習プリント
2学期	鑑賞	・鑑賞(戦後の西洋音楽等)	a:様々な国の楽曲に触れ、作品の背景や作曲家の意図を考えながら鑑賞することができる。 b:自分の感じたことや考えたことだけでなく、使われている音楽の構成や要素を適切な語彙用いて表現することができる。 c:適切な鑑賞する姿勢や態度を示すことができる。	学習プリント	学習プリント	観察・聴取 学習プリント
	表現	・器楽アンサンブル ・歌唱(独唱・二重唱)	a:正確な音程・リズムを理解し、ダイナムズムやフレージング等の要素を理解することができる。 b:学習した音楽の要素を楽曲演奏に用いることができる。 c:個人練習だけでなく、他の生徒と協働的に学習し、意見や考えを共有しながら練習に取り組むことができる。	学習プリント 課題進度状況 実技試験	学習プリント 課題進度状況	観察・聴取 学習プリント
3学期	鑑賞	・鑑賞(日本の戦中・戦後の音楽等)	a:様々な国の楽曲に触れ、自国の音楽との違いを理解し鑑賞することができる。 b:音楽の特徴や違いを具体的に記述することができる。 c:適切な鑑賞する姿勢や態度を示すことができる。	学習プリント	学習プリント	観察・聴取 学習プリント

※令和４年度以降入学生用

	表現	・器楽アンサンブル	a:正確な音楽の要素を理解し、表現する際どのように用いるかを考えることができる。 b:正確な音楽の要素を用いて楽曲演奏することができる。 c:個人練習だけでなく、他の生徒と協働的に活動し、楽曲演奏を完成させることができる。	学習プリント 課題進度状況 実技試験	学習プリント 課題進度状況	観察・聴取 学習プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度